

# 未来につながる子ども議会に

坂本 早苗 議員



子ども議会の中学生議員

**坂本** 中学2年生を対象に毎年子ども議会が開催されているが、質問と答弁を読みあうだけの形式的なものになっている。子どもの意見を聞くことが子ども議会の目的ではないのか。

**教育委員会事務局長 模擬議会を通して** 社会や政治に関心を持ってもらい、また将来は社会や行政、政治を動かすようになって欲しい。

**坂本** 参加した中学生からは「再質問できるように欲しい」という意見が多く出されている。もっと自由に質問させてはどうか。

**市長** 議会や行政や政治のあり方を学んで欲しいとの考えで実施してきた。子どもからの政策提言や意見を

**坂本** 合志、西合志庁舎などに置かれている提案箱はきちんと活用されているのか。

**総務企画部長** 17箇所の提案箱は月2回収し、庁議に諮り各課で対応している。

**坂本** 担当課での対応が不十分なケースも見られる。最後の点検が出来ていないのでは。

**総務企画部長** 各課での対応が統一されていない。要綱等の整備を進め、提案内容の公表も検討したい。

**二 ヴィーブル託児室の活用を!**

**坂本** ヴィーブルの託児室は今度どう活用していくのか。

**教育委員会事務局長** 平成21年度熊本県ふるさと雇用再生特別事業での活用を検討中。一時保育委託事業が可能であれば取り組んでいきたい。

**二 提案箱は活かされているか!**

**坂本** 合志、西合志庁舎などに置かれている提案箱はきちんと活用されているのか。

**総務企画部長** 17箇所の提案箱は月2回収し、庁議に諮り各課で対応している。

**坂本** 担当課での対応が不十分なケースも見られる。最後の点検が出来ていないのでは。

**総務企画部長** 各課での対応が統一されていない。要綱等の整備を進め、提案内容の公表も検討したい。



**松下** 離職者の緊急雇用相談窓口を設置したことを市民にはどのように周知したのか。

**産業振興部長** 新聞、市ホームページ等で紹介した。また、6月までの窓口延長と相談内容を記したチラシを各戸に配布します。

**松下** 本年度の相談件数及び主な相談内容を伺う。

**産業振興部長** 26人の相談があつております。内容は社員として安定して働きたい、が大半であります。

**松下** 本市で臨時職員の採用状況と今後の採用計画について伺う。

**産業振興部長** 庁舎内に5人と道路側溝浚渫事業で190人をシルバ1人材センターへの委託を実施している。21年度では、除草作業等で65人の雇



緊急雇用対策

# 緊急雇用対策について

松下 広美 議員



**松下** 用を創出する事業を計画している。

**松下** 企業支援の取り組みを伺う。

**産業振興部長** 市民を1年以上継続雇用した場合、新規雇用一人当たり30万円の補助金を支出している。

**松下** 再就職するための資格取得、講習及び訓練の実施、それに伴う受講料の助成をどのようにするか。

**産業振興部長** 21年度から就業支援策としてキヤド講座を開設します。受講料については雇用創出推進事業の充当を含めて検討したい。

**松下** 住むところがない人に対する住居確保対策等は講じているのか。

**産業振興部長** 市営住宅を1戸緊急募集している。また、市内の農林水産省関係の宿舎については、離職者へ支援する旨の通知を頂いている。

**松下** 奨学資金の増額、要件の緩和及び入学準備金の貸付制度を新設してはどうか。

**教育委員会事務局長** 今の状況で滞納者も増えておりますので、現在の状況で行いたい。

# 自分の命は自分で守る!

来海 恵子 議員



**来海** 入学時に配布される黄色い傘や防犯ブザーなどについて、趣旨を保護者に説明し、子どもたちの使用状況を把握しているのか。

**教育委員会事務局長** 担任から、登下校時に身に着けるように指導し、保護者にはPTAなどを通じて指導しています。

**来海** 防犯ベルや腕章などは2学期になると、また、ランドセルカバーも3学期にはつけていない子が多い。黄色い傘も置き傘にしている学校が多いが、相手に1年生と認識させ、交通安全のために目立たせるため、目的をきちんと指導されていないと思います。また、4年生以上の部活帰りの交通安全のタスキや自転車通学のタスキの徹底も必要です。自分の命は自分で守る、命は大切という指導が大事ではないでしょうか。

**教育委員会事務局長** 交通安全や防犯のグッズについて、児童生徒が配られた目的をあまり理解していない、教育委員会も管理がきちっとできていないという状況なので、趣旨・目的を明らかにして指導してまいります。



自分の命は自分で守ろう!

# 不況の時こそ子育て支援・生活支援を

今村 直登 議員



**今村** 深刻さを極めつつある不況の時、市は市民の子育て支援や、生活の支援を行うべきだ。私たちのアンケート調査では、保育料が高いと悲鳴が上がっている。合併時の約束事でもある保育料を引き下げるべきだ。

**市長** 保育料の問題については、今提案されており、担当の方で十分検討するようにしたい。

**今村** 待機児童対策も考慮した上で聞くが、みずき台につくる予定になっていた保育園はどうなったか。

**健康福祉部長** 地元区長の同意が得られず取り消しになった。しかし、待機児童も多くいるので早急に取り組みたいと思っている。

**今村** 国保について伺う。

現在、滞納者には資格証明書を発行してきたが、緊急の場合の取扱いが変わったと思うが厚労

## 東京日の出町 75歳以上医療費無料

**今村** 東京日の出町はこの4月から、75歳以上の高齢者の医療費を無料にする。本市ではどうか。

**市長** 市民の税金を預かって納得いく配布ということを考えた場合、あるところから突出した予算をとなると市民のコンセンサスが必要だ。

**今村** 合志市には、現役をリタイヤした方々の中に色んな特技を持っている人達がいる。活用したら。

**総務企画部長** 現在、約12の事業で述べ360名の方々に協力いただいている。今後必要に応じお願いしていきます。



もうすぐ保育園